



＼ みんなの納得度が上がり、働き方改革が進む！ /

対話型組織開発プログラム

合同会社 WLBC 関西は働き方改革の専門家として、株式会社ひとまちと業務提携し、実践的な、新しい会議の手法を取り入れた対話型組織開発プログラム「ホワイトボード・ミーティング®×カエル会議」を協同開発しました。

働き方改革の現状

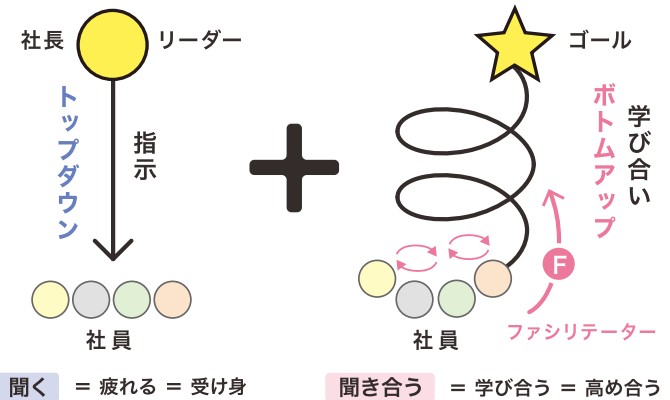
2019年4月1日より、「働き方改革関連法」が施行され、多くの企業が働き方改革に取り組み始めています。しかし、働き方改革を進めよう、進めなければと思う気持ちがあるにもかかわらず、「ノー残業デーに早く帰れと言われるものの、仕事の総量がかわっていないのでなかなか帰れない」「やらされ感で自分たちの活動になっていない」などうまくいっていないという声をよくお聞きます。

共同開発した新しいプログラム

ホワイトボード・ミーティング®×カエル会議は、参加者全員が自由に意見を言え、新鮮な意見や情報が聞け、自分たちで自分たちのアクションを創造的に決めていくイキイキとした会議手法です。短時間で、効率のよい、深い対話を行います。このような会議は、全員の納得感が高く、共通の目標を達成することへの内発的動機が高まり、チームワークが育まれていきます。会議をきっかけとして、職場に質の高い対話を増やし、安心・安全な場の上に成り立つ“対話型組織”をつくることで、持続的な組織の発展と働く人の満足を高めることができ、真の働き方改革が実現できます。

「やりたい」が溢れ出す

働き方改革を進めていくとき、制度や仕組み・トップメッセージも大事ですが、現場の対話の中でゴールを決めてそこに向かっていくボトムアップも非常に重要です。人は「させられる」ことによって、イキイキとせず、その人の力や潜在力も発揮されません。自らがやりたいと感じた時に、イキイキとその人らしさや潜在力が発揮されていきます。



組織の運営や学びの場には、両方が必要！

引用文献「元気になる会議 - ホワイトボード・ミーティングのすすめ方」(ちょんせいこ著/解放出版社)

特徴

1. ホワイトボードに意見を可視化しながら進める。
2. 進行役をファシリテーター・参加者をサイドワーカーと呼ぶ。
3. ホワイトボードミーティング® 質問の技カードを使い、オープンクエスチョンで深い情報共有を進める。
第4階層の情景共有を目指す。
4. 話し合いに「発散→収束→活用」のプロセスをつくり、色を分けて書く。

黒 発散

意見をドンドンだしオープンクエスチョンで深める
情報共有

赤 収束

軸を決めて、出た意見を方向づける
意見の構造化

青 活用

具体的な行動や活動計画を決める
行動計画・結論



ホワイトボードを使ったイキイキとした会議

効果

効率的な会議

短時間に必要な情報を共有し、実行計画に落とし込むことができます

認め合う風土づくり

深い対話生まれ、お互いを尊重、認め合う風土が育まれます

継続した行動

定例会議を通じて継続した取組みの振り返りと実行を持続できます

「ホワイトボード・ミーティング®」は深い対話を作り出し、気軽な打ち合わせから困難な課題解決まで、合意形成や具体的な行動プラン決定ができる、みんなが元気になる会議です。

「カエル会議」は働き方改革を進める上で、全員参画の会議として非常に有効なツールとして期待されています。「対話」で組織が育つ。「対立」も前へ進むきっかけとする。自走する「対話型組織風土」づくりへとつなげます。

プランのご紹介

プラン1

スタンダード編

対話型組織風土づくりを目指し
働き方改革コンサルティングの実施

- 月に1回のペースでカエル会議を実施。
- 会議ファシリテートのフィードバックを通して対話と会議の良質化を目指します。

プラン2

ファシリテーター養成編

社内ファシリテーターを育成し、改善に向けた話し合いを自走していく仕組みづくり

- 継続した取り組みのポイント
- 更なる社内展開のためのプラン策定
- 次のアクションへ繋げるための行動計画

※料金は実施する部署数や回数により変動しますのでご相談させていただきます。

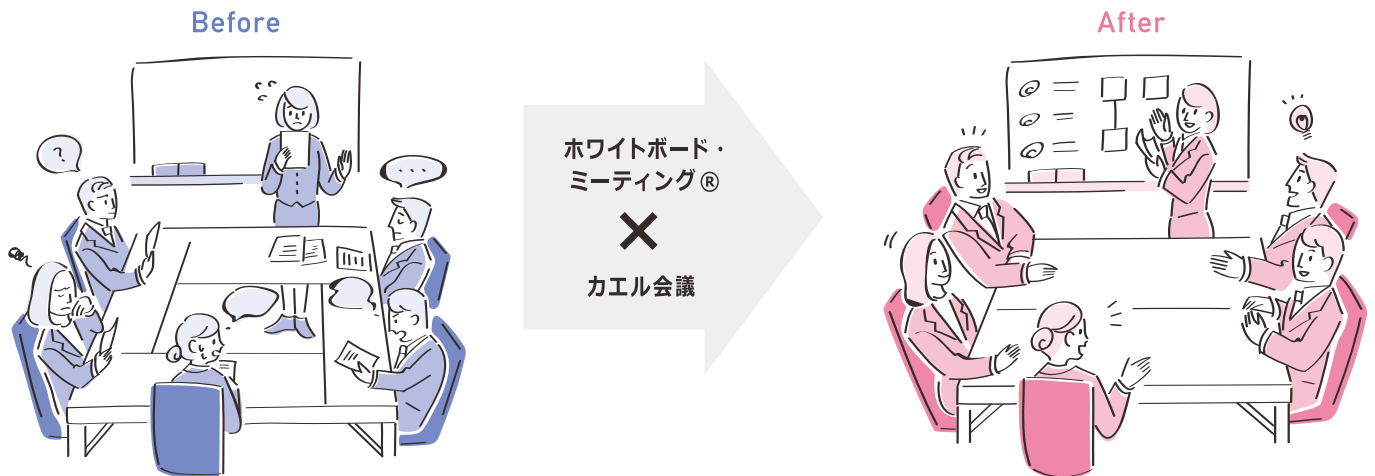
利用者の声

B社 IT企業

以前はメールやチャットでのコミュニケーションが多かったのですが、基本的な対話がうまくいっていないと、何かお互いに忖度しあって誤解が生じたり、うまく話が通じていなくて揉め事になって大きな問題になり組織の力が低下してしまっていました。しかし対話型組織開発を進めることで関係性の質が上がり、みんなの満足度と働き方改革が加速しました！

K社 医療関係

今までの会議は話しているのが、社長9割、社員1割でした。しかし今は、社員9割、社長1割に！若い社員がイキイキと主体的に考えて動いています。社員やチームの主体的が育まれ、組織が活性化することを実感しています。



私たち、働き方改革専門家×ホワイトボード・ミーティング®認定講師がご支援します！



瀧井智美 (兵庫)



福西 綾美 (大阪)



木村 知佐子 (京都)



福成 有美 (佐賀)



藤原千晶 (熊本)



吉岡 和佳子 (長崎)

※ 講師は全員、合同会社WLBC関西 ワーク・ライフ・バランスコンサルタントであり、ホワイトボード・ミーティング®認定講師です

会社概要



info@wlbc-kansai.com

会社名 合同会社 WLBC 関西 設立 2010年4月設立 / 2019年6月法人化
代表 瀧井智美 住所 〒651-0087 兵庫県神戸市御幸通 8-1-6 神戸国際会館 22 階
電話 078-570-0045 FAX 078-570-5601

wlbc-kansai.com

WLBC関西 検索

